

# 5月 りすだより



発行：嶺井

新年度が始まり、早1か月が過ぎようとしています。

新しい担任に新しいお部屋、新しいお友だちも7名加わりにぎやかな新年度を迎えました。

環境の変化に、緊張と戸惑いを感じ泣いていましたがこの1か月子ども達とゆったりと関わり楽しく遊んでいく中で少しずつ緊張もほぐれ、たくさんの笑顔を見せてくれるようになっていきます。

室内遊び、園庭遊びどちらも大好きなりす組さん。保育者が歌を歌うと自然と手遊びや体を動かしたり、園庭で思いきり身体を動かして遊んでいます。自然に触れて子ども達の興味・関心が広げられるよう活動を一緒に楽しんでいきます。

## ☆室内遊び☆

室内遊びではタンブリンやブロック遊びを楽しんでいます。歌が大好きなりす組さんは保育者が歌ったり、隣のクラスからピアノが聞こえてくると身体を揺らして音楽に乗り保育者の真似をして一緒に歌ったり、手拍子をして楽しんでいます。まだまだ言葉でのやり取りは難しい所もありますが、

「ゴー！ゴー！」や「ね～！」など一生懸命歌おうと言葉を発する姿が見られます。

ブロック遊びでは色々な色のブロックを組み合わせて、沢山繋げて長くしてみたりとそれぞれ自分達で工夫して楽しむ姿が見られます。完成したものを保育者のもとに持って来て自慢げに見せてくれます。お片付けは保育者が声をかけたりお片付けの歌をうたうとみんなで協力して片付けをしています。

室内の環境にも興味関心を持ちながら遊びを見つけていっています。一人ひとりが遊び込める環境をこれからも整え、リトミックやマット遊びなどの活動も増やしていきたいと思っています。

## ☆園庭遊び☆

園庭遊びでは子ども達に「今日は外で遊ぼうね～！」と声をかけると笑顔になり、保育者に帽子の場所を教えてくれたり、早く行こうと扉の前に行き準備をしています。砂場で玩具を使って遊んだり、ドラえもののすべり台で遊ぶのが好きで楽しむ姿が見られます。まだ歩行が難しい子は砂場で遊ぶことが多いですが、砂場のふちを使ってつかまり歩きをしたり、砂場の外へ保育者の手を借りずに出てみたりと自分の力で頑張っています。

歩き始めたばかりの子は座り込んでまた立ちあがるという歩き方で時間をかけながらも自分で歩こうと頑張っているのもその気持ちを大切にできるように環境を作っていきます。歩行能力の発達に伴って行動範囲も広がるので園庭での散策も安全を見守りながら楽しんでいけるようにしていきます。

## ☆夏野菜☆

これから畑で夏野菜のオクラとナスを植える予定です。土に触れたり、水をあげたりする中で野菜の生長を身近に感じながら楽しめるよう関わっていき、過程を楽しみながら食育に繋がっていきます。

みんなで大切に育てていきますので、生長の様子を保護者の皆様も一緒に楽しんでいけたらと思います。



## 今月の歌

- ・こいのぼり
- ・おおがたぼす
- ・ちいさなにわ





# きりんだより

発行：天久

新緑がまぶしく、心地よい風にこいのぼりが気持ちよさそうに泳いでいます。

子ども達は2階での生活に少しずつ慣れ、笑顔で過ごす時間が増えてきました。「せんせい、みて!」「これつくったの!」と自分の思いを言葉や行動で表す場面も多くなり園での生活を楽しむ様子があります。



## 自分でできる!!

### ～自立への第1歩～



毎日の朝の準備も、少しずつ子どもたち自身の力で出来ることが増えてきました。カバンからタオルを取り出したり、水筒の紐を巻いてカゴに入れたり、自分で考えながら行動しようとする姿に日々の成長を感じます。シールブックでは、子どもたちの好きなシールを選び、保育者と一緒にカレンダーを見ながら「今日はここかな?」と日付を確認する姿も見られるようになってきました。

こうした一つ一つの活動の中で子どもたちは自分で出来たという喜びや、やり遂げた達成感を感じています。一人一人のペースに寄り添いながら、ゆったりとした気持ちで見守り、生活習慣が身につけていけるようにしていきたいと思います。毎日の繰り返しの中で、「自分で出来た」という経験を積み重ねていきたいです。



## 友だちとの関わり

### ～友だちと一緒に～



4月は園庭で虫とりや三輪車、砂場遊び、鬼ごっこ、だるまさんが転んだなど、戸外で体を動かすことを中心に楽しみました。虫とりでは、草の中を夢中で覗き込んだり、捕まえた虫を嬉しそうに見せ合う姿も見られる一方で、人気の虫網をめぐる取り合いになる場面も・・・まだまだ”自分の思い”を優先しがちな時期。時には思いがぶつかり、トラブルになることもあります。その一つひとつが大切な”まなびの時間”です。

子ども同士のやり取りを見守り、時には保育者が間に入り気持ちを言葉で伝える手助けをしながら、相手の思いに気づけるよう、丁寧に関わっていくことで、「〇〇も使いたい」「待っててね」や「次、貸すね」など子どもたち同士で道具の貸し借りができるようになってきています。そんな遊びの中で、友達との関わり方や道具の共有、順番を待つことなど、少しずつ社会性が育まれていると感じます。

## ～はじめてのランチルーム♪～



4月の中旬からランチルームでの食事がスタートしました。2階の舞台の部屋がランチルームとなり、そこで調理さんから食事を受け取り自分で好きなテーブルを選んで座るスタイルに、子どもたちもワクワクした様子。少し緊張しながらも、お皿を運んだり、座る場所を決めたりする姿からは食事に対する意欲が感じられ、食事の時間もますます楽しく特別なものになってきています。



# ぱんだだより



発行：安次富

入園・進級から1ヵ月が経ち、子どもたちは少しずつ新しい環境に慣れ始め、お気に入りのあそびを楽しむ姿が見られ、にぎやかな声が響き渡っています。園ではそろそろ、夏野菜の栽培を始めます。毎日の水かけ、草抜きなど野菜の生長を楽しみながら「おいしく食べる」ことを目的に食育にも取り組んでいきます。

これからも、こまめな水分補給と適度な休息をとり、一人ひとりの健康状態に注意しながら、たっぷり体を動かし、しっかり食べて丈夫な体づくりをしていきたいと思ひます。



## 負けないぞ！絶対に勝つ！



ぞう組の後半から、楽しんでいるドッチボール！グループ分けや縄を使ってライン引きなど自分たちで進めるようになりました。ゲームを始めたころは、ボールから逃げることに必死で、ボールに当てられても「当たっていないよ」と言い張ったり、コーナーを超えて相手のボールを取りに行ったり、時には同じグループの仲間にボールを投げてしまうこともありました。しかし今では、逃げるだけでなく「ボールをキャッチ」し、どのように投げるのが良いのか考えを練るようになりました。また夕方方も積極的にドッチボールをするために、自然と仲間で集まっています。ルールを理解して、仲間と協力し勝つために「作戦」も立てるようになりましたよ。これからもルールのあるあそびを通して「協力・信頼」を築いていきたいです。

## 張り切っています！当番活動

お当番活動の内容と日直さんを決める際に「あてもない、こうでもない」と一人ひとりの意見や思いが言葉として聞こえてきました。これまでは保育者が「こうしてみたら？」「こうしようか」などつつい声掛けが多くなっていましたが、進級後は「これは、ぱんだ組さんがやることだよ」といった発言に変わり、役割や責任感が芽生え心の変化がみられるようになりました。「憧れのぱんだ組さん」になったことで、何をするにも張り切っています。トイレ掃除では張り切りすぎて床まで水浸しになることもありました。どこからともなく雑巾を持ってきて、みんなで解決しながら自分たちで決めた当番活動の内容と役割を日々、頑張っ取り組んでいます。これからも「任せてもらっている」ことに自信と責任をもって、協力しながら取り組んでいきます。



## ランチルームスタート



ランチルームがスタートして2ヵ月が経ちました。スタートした頃は新しい環境や異年齢と一緒に食べることが嬉しくて多めによそい、おしゃべりが弾みすぎ、完食するまでに時間がかかることもありましたが、毎日自分で配膳を経験することで「これくらいかな？」「おかわりしょ」と考えるようになり「多くない？全部食べることできる？」と友だちを心配する声も聞こえてきます。ランチルームで食事をするこで、午前のあそびの幅が広がり、自分で考えて「よそう」など楽しみが増えて充実しています。また異年齢や調理員、用務員、支援センターの職員の方々の関わりも増え、より一層おいしく感じます。

## みんなのアイドル うっさ♡



ぱんだ組のお部屋のデッキに住んでいる「うさぎのうっさ」毎朝「うっさ、おはよう」の挨拶からスタートしています。「夜一人で寝ているのかな？」「ご飯食べたね？」と心配する声も聞こえています。毎日、餌を与えたり、水を準備したり、身近で生き物を飼うこで心を動かされ、生命の不思議さや尊さに気づくようになってきています。最初は大声で話しかけたり、嬉しさから周りで飛び跳ねたりしていましたが、何度も接し方を考え話し合い、命あるものとしていたわり、大切にす気持ち芽生えつつあります。



# ほけんだより

発行：山川

気持ちのよい季節になりました。新しい生活が始まりやがて一か月、疲れも出やすい時期です。楽しいみなゴールデンウィークももうすぐ…。体調に気をつけて過ごしていきましょう。



## 生活リズムは **早起き** でリセット！



私たちの体には、リズムを刻む体内時計が備わっていて、生後4か月ごろから日中は起きて夜間は眠るというリズムが整ってきます。

**早起きのコツは「起きたら日の光を浴びること」。**体内時計は、24時間より少し長いので、夜更かしになりがち。朝、日光を浴びて体を目覚めさせると、体内時計をリセットできます。早起きをすると、夜は自然と眠くなります。眠くないのに無理に早く寝かせるより、早起きをして朝ごはんを食べ、日中しっかり遊ぶほうが、子どもも大人もストレスがかかりません。



朝、起こすときにはカーテンを開けて外の光を入れましょう。直射日光でなくてもOKです。

朝ごはんは必ず食べましょう。体を目覚めさせますし、体を動かすエネルギー源としてだけでなく、成長を支えるためにも欠かせません。



## まだまだ油断大敵！ はしか(麻しん)

現在、日本国内で発生するウイルスはありませんが、海外で感染した人が日本で発症し、流行が広がることがあります。肺炎や脳炎などの重い合併症もあるうえ、感染力が強く、免疫のない人の感染率はほぼ100%です。ワクチン接種で予防しましょう。

### 予防接種のタイミング

#### ●1歳のお誕生日にMR

小さな子どもがはしかにかかると合併症を起こしやすく重症化することもある。1歳を迎えたらすぐに予防接種を受けましょう。



#### ●ランドセルの準備とMR

MRワクチンは2回接種が必要ですが、2回目は忘れがちです。ランドセルの準備とMRワクチンの予約を同じ時期に進め、小学校入学前に2回目を受けられるようにしましょう。



### 年間保健行事について

- ・ 4/24(木) 尿・蛭虫検査提出
- ・ 5/15(木) 歯科検診 (AM)
- ・ 6/12(木) 健康診断 (PM)
- ・ 10/30(木) 尿検査提出
- ・ 11/13(木) 健康診断 (PM)
- ・ 11/27(木) 歯科検診 (AM)

健康状態を知るための大切な行事です。なるべく当日に受けられるようにしましょう。



# 食育だより



名嘉真

入園、進級して、新しい環境にすぐ慣れた子、又、まだ、ちょぴり不安そうな子もいるようです。元気にたくさん遊んでお腹が空いて、おいしい給食が楽しく落ち着いた時間となるよう日々の給食づくり頑張ります。



## ～旬の食材 春キャベツ～

春キャベツは、冬キャベツと比べて、収穫時期だけではなく、品種そのものが異なります。淡い黄緑食でふんわりと巻きがゆるく葉がやわらかくみずみずしいのが特徴である春キャベツは、他野菜と比べてビタミンCを多く含んでいます。



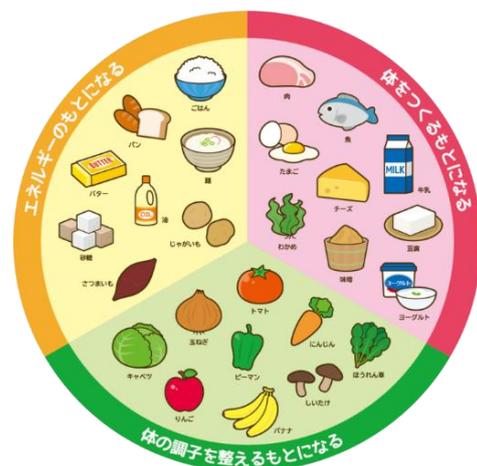
毎日、園の畑から、無農薬で新鮮な野菜が給食室に届きます。

「調理さ～ん！採ってきたよ～！」と目を輝かせて両手いっぱい野菜をかかえて来ます。「すごいね～おいしいごはん作ろうね」と返事をすると「おいしいご飯お願いします。」と満面の笑み浮かべてくれる子ども達の姿に元気をもらってます。

## 野菜嫌いを克服！

## 3つの色の食品をそろえてバランスの良い食事！三食食品群

子どもは野菜嫌いが多いですね。なぜなら、子どもの味覚はとても敏感で、大人が感じるよりも苦くて酸っぱく感じるからです。しかし、子どもは慣れることにより、苦手なものを克服することができます。肉や魚と一緒に加熱調理するとうま味で、渋みや苦みが減り、野菜によっては甘くなるなど苦手な子どもでも食べやすくなります。ぜひ試してみましょう。



## 4月絵本献立



毎月の献立と絵本をリンクさせ、子ども達へ読み聞かせを通して食に繋げています。

## 3月誕生



月に1度の子ども達のお楽しみ ✨調理の手作りケーキ♪ 今月はどんなケーキかな？(^^)/